

松虫タイムス

千葉大学・園芸学部・応用昆虫学研究室、環境生物学研究室、応用動物昆虫学研究室 同窓会

復刊 第3号 2003.3.1 発行 <http://www.h.chiba-u.ac.jp/insect/matsumushi/>

第3号発刊にあたり

松虫タイムス

暖冬の予想の大外れだった冬とも分かれ春が足早にやって来ました、会員の皆様にはお変わりなく元気にお過ごしのことと思います。松虫タイムスも前号でお約束した第3号を、発刊する運びとなりました。今号でも前号の本山直樹教授の学会賞受賞に続き嬉しい報告として、天野 洋教授が次期園芸学部長に推されたこと、後藤 哲雄君（茨城大教授）が日本応用動物昆虫学会賞を受賞すること等、慶事続きの報告をすることができ同慶の至りで、共に喜びたいと思います。

今年は平成13年に再発足と言うか、会則を作って動き始めて、第2回目の総会を迎える年です。盛大にしたいと思っていますが会員の皆様の賛同、参加がなくては締りのある良い会にはなりません。多数の参加を期待しています。

前号の挨拶でも会費の納入をお願いしました。報告によりますと多くの方がこれに応じて下さっています（H13：121，H14：81，H15：数名）が未だお振込み頂いていない方も又多数居られます。今年の総会で第1期（H13，11～H15，10）の会計報告を致しますので是非納入の程をお願い致します。

会長 左近司 昌弘

天野教授、新学部長に内定

松虫タイムス

2003年1月23日の園芸学部定例教授会において天野 洋教授が園芸学部次期学部長候補者となることが承認されました。任期は本年4月から2年間です。もちろん松虫関連者から初の学部長ということになります。松虫会も天野教授をバックアップする団体として活動していけたらと思っていますので、是非皆さまのご協力をお願いいたします。

園芸学部長候補者となって

天野 洋

来る4月1日より、古在豊樹学部長の任期満了を受けて園芸学部長の重責を引き継ぐことになりました。

私は生来の不精者で、強い人脈もないごくごく普通の研究者であり教官です。ただ、それらを補う瞬発的な力と運に恵まれ、今まで「そこにある危機」を乗り越えて来ました。しかし学部長就任を控え、とてもこのスタイルだけでは今後学部を抱える諸問題に対応していけないだろうと思っています。

皆様ご存じの通り、国立大学は平成16年4月から独立法人となります。教官は非公務員型の雇用者となり、かつて経験のなかった（？）厳しい競争原理の渦中に置かれます。場合によっては伝統ある園芸学部が失われ、私が最後の園芸学部長となってしまう可能性もあるわけです。一方で、大学の自由裁量権も大きくなります。国立大学として縛られていた諸規制は緩和されます。たとえば授業料の金額や社会人教育の整備などを独自に進め、大学の特色を出していくこともできるでしょう。このような変革の時代に、私が学部長候補者に選ばれた事を前向きに理解するよう努めているこの頃です。生来の楽天的性格を武器にして、研究教育者としての私を育てて下さった園芸学部の発展に寄与できれば、恩返しになるかと考えています。

強い個性と指導力を持たれる古在豊樹現学部長（園芸植物工学講座・環境調節工学研究室）でも、学部長就任当初は「誰を頼りにして学部運営を進めれば良いか悩んだ」と聞き及びます。氏の研究室の歴史が比較的浅く、同窓会の組織力も小さかったかと拝察します。しかし私には誕生以来50年を経た松虫会があり、400人に及ぶ先輩・同輩・後輩がいます。私の千葉大学における新たな人脈・強い後ろ盾である皆様方から今まで以上の厚いご支援が頂けるならば、その任務を全うし園芸学部の更なる発展のために邁進できるに違いないと考える日々です。どうぞよろしくお願い致します。

後藤哲雄会員 日本応用動物昆虫学会 学会賞受賞

松虫タイムス

日本応用動物昆虫学会第47回大会は2003年3月25～27日まで岩手大学で行われますが、後藤哲雄茨城大学教授が「ハダニ類の同胞種に関する研究」という内容で学会賞を受賞することが決定しました。25日に受賞講演が行われます。松虫会関連では平成 年に天野洋教授が日本応用動物昆虫学会学会賞を受賞しておりますし、昨年本山直樹教授が日本農薬学会賞を受賞したことをお伝えしたばかりです。度重なる吉事に松虫会としても大変喜ばしい限りです。

後藤教授の受賞内容等につきましては次号で詳しく紹介させていただく予定です。おめでとうございます。

なお、学会初日の懇親会後の松虫会では後藤教授の祝賀会に参加という形にしますので、学会に参加する方は、是非出席くださるようお願いいたします。飛び入りも歓迎しますが、あらかじめ連絡いただけると幸いです。

前号でお知らせいたしましたが、現在B、C棟の改修が行われています。応用動物昆虫学研究室は11月から新しい研究室に移り活動を始めました。研究室の移動中や改修後も入り方がわからないなど訪ねてくれた方々にはご迷惑をおかけしました。3月ですべて終了しますが、現在も少し遠回りしてフランス式庭園を経由して入っていただくようになります。

研究室のあるところは以前とほとんど変わりませんが、花卉研がC棟に移ったために少し西側（A棟寄り）に移動しました。東隣は同じく植物病学ですから雰囲気はあまり変わらないはずですが、全室冷暖房完備です。研究室の配置などは大きく変わっていませんが、校舎の外観は大きく変わりました。写真でもわかりづらいですが、2重壁構造で我々の外壁はガラス張りになっています。設計に学部が携わっていないため現在のところ否定的な見解が多いようですが、長い目で判断していきたいと思っています……。



温室のような外観の新B棟

飼育室に20℃と25℃の2つのプレハブ式恒温室が導入され、研究面が充実しました。全体的には3月にならないと揃わない物品もあるのでまだ片づいていないところもありますが、お時間のある方は是非お立ち寄りください。

4月から天野教授が学部長に就任するため、研究室は主に野村助手が中心になって運営することになりますが、基本方針はこれまでと変わらないでしょう。常勤スタッフは変わりませんが、現在週2回、4月からは週3回パートの筒井美奈さんが事務的なことや飼育補助などを担当してくれます。松虫会の事務も担当しますので、よろしくお願いします。また、授業面については「応用昆虫学各論」を野村が担当することになりました。この他に野村は新年度から西千葉開講の情報処理科目の一部を担当したり、4年生のクラス顧問（就職担当教官）などを行います。

本年度卒業生と新専攻生

今年度配下の学生が論文を提出し、発表会を行い、卒業・修了します。

●大学院自然科学研究科後期課程〔博士〕

小堀 陽一 キャベツ害虫の天敵類に関する生態毒性学的研究

●大学院自然科学研究科後期課程〔修士〕

江口 沙都子 サンゴジュ *Viburnum awabuki* の domatia とダニの相互関係に関する研究

川島 充博 カブリダニ類による果樹枝上における微細構造の利用に関する研究

佐伯 晃 分子系統解析および形態形質による *Eterusia aedea* の種内変異に関する研究

新宅 俊之 *Amblyseius* 属カブリダニ4種のDNA変異に関する研究

平野 大 南西諸島産コシロモンドクガ *Orgyia postica* の種内変異解析

●学部4年

阿久津 元 広食性天敵ヒメオオメカメムシの捕食選好性と短日の影響

伊藤 貴子 農生態系進出によるイラクサギンウワバ *Trichoplusia ni* の害虫化

大泉 充代 B T剤と性フェロモントラップを利用したダイズ栽培に関する研究

斎藤 奈都子 オオメカメムシ類2種の採餌、産卵活動に関する研究

田中 英美子 ケプトカブリダニの系統間変異に関する研究

成田 聡子 ミトコンドリアDNAのND5遺伝子を用いたキチョウの種内変異解析

西山 秀明 施設栽培ピーマンにおける発育段階ごとの農薬付着程度

福田 理恵子 ミツモンキンウワバとイチジクキンウワバの生態的特性比較

また、博士課程修了後、研究生を行っていた佐藤隆士君、春日志高君が日本学術振興会特別研究員に採用されて、それぞれ森林総合研究所東北支所、野菜茶業研究所に配属になり、研究者としての一歩を歩き始めました。応援したいと思います。

4月からの新4年生は4人（男3女1）で、大学院はM1：5人、M2：3人、D1：1人、D3：2人、研究生2人の17名の学生とともに新年度をスタートする予定です。どうぞよろしくお願いいたします。

研究室配置図 (H14.11 ~)

ポイント

- ・西側に移った(天野部屋と2研の位置は従来と同じです)
- ・飼育室内に恒温槽が入った!
- ・なぜか野村部屋は内開き?! (学部内で唯一)
- ・トイレの男女面積比が逆転!



学会等の動向

松虫タイムス

後 藤会員の学会賞受賞でも触れましたが、日本応用動物昆虫学会第47回大会が岩手大学(盛岡)で3月25~27日に開催されます。研究室からは教官2名の他、学生7人の発表が予定されています。

松虫の学会役員関係では千葉農総研・上遠野会員が日本応用動物昆虫学会の常任評議員になりました。いろいろ大変だと思いますが、よろしくお願いいたします。

また韓日合同応用動物昆虫学会議2003が韓国、釜山の海雲台(ヘウンデ)グランドホテルで5月28日~6月1日まで行われる予定で、教官や学生の発表も予定されています。



昨年の学会時の松虫会にて

旧「松虫タイムス」のバックナンバーがHPに! 松虫タイムス

昨 年の研究室の改修と引越に伴い、いろいろな資料などを整理しました。多くのものを処分など致しましたが、過去の「松虫タイムス」が出てきました。全号揃っているわけではないですが、研究室にいくつか保存する以外は総会時に皆さんにお配りし、処分しようと思います。ただ、そのまま処分もはやりもったいないですからデジタル化して保存しようと考えました。近いうちにPDFファイルで松虫会のホームページからダウンロードできるように致しますので、お楽しみください。またこちらでは24号までがあり、1~8号が欠号となっています。これらの号をお持ちの方はお貸しいただければデジタル化したいと思いますので、是非お申し出ください。よろしくお願いいたします。

HP等のご協力お願い

松虫タイムス

研 究室のHPはあまり更新していませんが、今年から徐々に卒業生も活用出来る場として提供できればと思っています。まずはじめに皆さまの職場や個人のHPをリンクできればと思いますので。URLを是非教えてください。その際ご意見なども頂ければと思います。以前「掲示板を作してほしい」という要望をいただきましたが、まだ作成するに至っていません。これも早急に対応したい事項ではあります。忌憚のないご意見をお聞かせください。

千葉大学のインターネット環境が整い、教官のメールアドレスは以下になっています。HPはどうなるのか未定ですが、変更などありましたら出来るだけ早くお知らせいたします。

研究室教官電子メールアドレス: 天野 amano@faculty.chiba-u.jp、野村 nomuram@faculty.chiba-u.jp

今年度の「名月を愛でる会」について

松虫タイムス

野 村健一先生に関わる23期生までを対象としている分科会「名月を愛でる会」は総会と重なる年なので、秋ではなく春おこなうことになっていました。春の浅い頃は、期末とか期首とか、また異動とかが現役の会員の皆様にはあるのではないかと、愚考し少し離れた——5月17日(土曜日)17時30分から——としました。ご案内状はその近頃の頃合を見計らって差し上げることにしています。こちらへの出席もよろしくお願いいたします。

左近司 昌弘

今年 (2003年度)は松虫会の総会が行われる年です。戸定祭期間中に行う予定ですから(まだ未定ですが、2日(日)が有力です)どうぞ今から予定を空けておいてください。9月までに発行する4号と事前にも連絡致します。会場(今回も学部内で行いたいです)や内容もまだ未定ですが、会費のことや今後の活動のことなどを話し合えればと思います。幹事の方には幹事会を行う予定ですので、ご参集くださいますようお願いいたします。皆さんの意見もお聞かせください。

会費の納入状況

多くの方々から会費の納入をさせていただいております。ありがとうございます。総会で会計報告もさせていただきますが、多くお払いいただいた方はどうするか、今後の運営についても話し合いたいと思います。

● 2003年2月10日現在 会費納入状況(敬称略)

H13年度 納入済(121名)

小野 泰正, 湯浅 光一, 塩田 正明, 斉藤 健一, 高梨 泰治, 中里 晴夫, 村井 文彦, 都丸 勇, 松葉 光豊, 中澤 養助, 左近司 昌弘, 増島 芳美, 浜田 光恵, 加藤 勉, 後藤 欣伸, 岩田 浩司, 鈴木 政史, 原 輝男, 上野慰夫, 遠藤 亘紀, 小林 宏中, 田村 元彦, 桐原 重樹, 渋谷 昇吾, 川又 一郎, 清水 武秀, 前田 正孝, 正田 一美, 牛山 莊次, 小美野禎司, 高井 博司, 高柳 淳, 田代 祐二, 大内 脩吉, 大矢 慎吾, 渋谷 重男, 中越 省逸, 松本 一字, 大川 義清, 相馬 寿次, 中込 忠雄, 笛木 豊二, 鋤持 秀禧, 五嶋 映司, 萩谷 俊一, 眞下 洋二, 岩井 雅樹, 立木 栄一, 松尾 彰, 倉地 晴子, 成田 正二, 藤家 梓, 山路 武子, 望田 明利, 守山 義明, 小林 久, 佐藤 博康, 飛澤 由江, 藤村 みつ子, 小川 均, 上遠野富士夫, 笠松紀美, 神山 洋一・久子, 高橋 英光, 岩淵 喜久男・けい子, 北島 一良, 讃井 秀夫, 築根 照英, 徳村 潤, 山崎 哲雄, 早岡 辰巳, 森克彦・由美, 後藤 哲雄, 波多野 連平, 細川 いづみ, 小谷野 伸二, 岩澤 勝己, 細川 正清, 栗原 雄造, 香川 晴彦, 岡部 貴美子, 石井 俊雄, 布川 美紀, 丸山 威, 井上 大成, 大井 正典, 三田 毅, 八木 栄子, 岩佐 孝男, 吉田 昌子, 長谷川 孝, 鎌田 博之, 豊島 真吾, 松本 哲夫, 竹内 将俊, 加藤 政泰, 松本 建介, 東海林 修, 熊谷 誠司, 阿部 渉, 笠原 祥一, 高橋 学, 萩原 宏明, 小川 郁, 佐藤 隆士, 高田 義之, 登 志強, 上原 さとみ, 小池 朗, 高木 素子, 猪俣 伸一, 中村 充, 北林 聡, 青木 伸子, 藤平 充, 根岸 知紀, 本山 直樹, 天野 洋, 野村 昌史

H14年 納入済(81名)

小野 泰正, 湯浅 光一, 塩田 正明, 斉藤 健一, 高梨 泰治, 村井 文彦, 都丸 勇, 松葉 光豊, 中澤 養助, 左近司 昌弘, 増島 芳美, 加藤 勉, 後藤 欣伸, 岩田 浩司, 鈴木 政史, 原 輝男, 田村 元彦, 桐原 重樹, 渋谷 昇吾, 川又 一郎, 清水 武秀, 前田 正孝, 正田 一美, 高井 博司, 高柳 淳, 田代 祐二, 大内 脩吉, 大矢 慎吾, 中越 省逸, 相馬 寿次, 中込 忠雄, 笛木 豊二, 萩谷 俊一, 岩井 雅樹, 立木 栄一, 倉地 晴子, 藤家 梓, 山路 武子, 望田 明利, 守山 義明, 小林 久, 佐藤 博康, 飛澤 由江, 藤村 みつ子, 小川 均, 神山 洋一・久子, 讃井 秀夫, 築根 照英, 吉田 一郎, 徳村 潤, 後藤 哲雄, 地主 勉, 波多野 連平, 兵頭 泰久, 小谷野 伸二, 栗原 雄造, 香川 晴彦, 石井 俊雄, 丸山 威, 三田 毅, 岩佐 孝男, 吉田 昌子, 豊島 真吾, 松本 哲夫, 加藤 政泰, 三田井 克志・千宴, 東海林 修, 熊谷 誠司, 阿部 渉, 高橋 学, 萩原 宏明, 小池 朗, 高木 素子, 猪俣 伸一, 新野 聡, 北林 聡, 三橋 一徹, 高橋 毅, 根岸 知紀, 本山 直樹, 天野 洋, 野村 昌史

H15年 納入済(25名)

増島 芳美, 岩田 浩司, 鈴木 政史, 渋谷 昇吾, 高井 博司, 高柳 淳, 田代 祐二, 中込 忠雄, 立木 栄一, 倉地 晴子, 望田 明利, 守山 義明, 佐藤 博康, 飛澤 由江, 神山 洋一・久子, 築根 照英, 後藤 哲雄, 波多野 連平, 三田井 克志・千宴, 東海林 修, 高橋 学, 猪俣 伸一, 天野 洋, 野村 昌史

H16年 納入済(9名)

岩田 浩司, 渋谷 昇吾, 高井 博司, 立木 栄一, 守山 義明, 飛澤 由江, 神山 洋一・久子, 築根 照英, 後藤 哲雄

H17年 納入済(5名)

岩田 浩司, 渋谷 昇吾, 高井 博司, 神山 洋一・久子, 築根 照英

H18年 納入済(1名)

高井 博司

編集後記

いよいよ第3号となり活動も軌道に乗ってきたかもしれませんが、まだまだ皆さまのご協力が不可欠です。幹事の方々を中心に広く皆さんと意見交換したいし、この松虫タイムスもこちらからの発信以外に皆さんからの投稿を是非お願いしたいです。どんなことでも結構ですから記事をお寄せください。どうぞよろしくお願いいたします。 MN